

新型肺炎 市へ緊急申入れ



緊急申し入れを行う党市議団（左から高橋あきら市議、小田桐たかし市議、植田和子市議、いぬい紳一郎市議）

新型コロナウイルスによる国内での肺炎患者発生が報告された1月16日。日本共産党は、政府へ1月に続き2月13日に、県知事には2月4日、市議団は2月14日に続き、第2回申し入れを2月28日に実施しました。また、いま開かれている市議会でも一般質問で取り上げ、緊張感を持った取り組み強化を提起しました。

「緊張感を持って対応」市長答弁

新型コロナウイルスは「いつ、誰が、どこで、感染するか分からない」と専門家も指摘するほど市中感染の拡大が止まっています。

いっぽう、一部の政治家では、「2月末で終息」と根拠もなく、無責任な発言がされ、流山市議会も、2月25～28日の一般質問（20日通告×切）

では、質問した17人中、新型コロナウイルス対策を取り上げたのは2人にとどまりました。

質問した日本共産党の小田桐たかし市議には、市長も「緊張感を持って対応する」と答弁。小田桐市議は現場の実態を伝え、危機意識を高め、対応を図るよう要重ねて要請しました。

医療備品の提供急げ

「防護衣も、消毒液も足りない。このままではマスクがなくなり医療が提供できない」、医療現場の深刻な物資不足を訴えるのは東京勤労者医療会東葛病院（千葉県流山市）で感染対策室に勤務する松原友紀看護師。スタッフ700人が勤務する同病院では、感染予防を徹底し、通常、月2万枚弱のマスクを使用。しかし、物資不足から、一人当たり「1日1枚」と苦渋の決断で制限し、日々の勤務にあたっています。それでも、手術、検査など日々の受診や入院に対応するのは限界があります。

「い」と話しています。同病院では、日本共産党市議団と流山市へ窮状を訴え、市内の医療・福祉施設への物資提供等を求めている、市も前向きに協議するとしています。

松原さんは「積極的な医療提供をすればするほど経費は赤字、医療物資の不足に拍車をかける」「スタッフの安全が担保できずに、安全で良い治療は提供できない」と話しています。

医療現場からの相談を聞いてきた小田桐市議は「全国の病院や施設でも同様のこと起こっていると思います。国をあげて感染拡大防止策を講じている現在、その要となる医療機関が適切な医療を提供できる環境を整えることは重要です。各施設の自助努力に任せるのではなく、国の責任として医療体制を強化する政策を立てるべきです」と話しています。



日本共産党流山市議団が市へ行った申し入れ（概要）は下記の通りです。本文は市議団HPをご覧ください。

1、事態の進展に合わせ対策の見直し・強化を図る。保健所を含め専門関係機関との情報共有を強化する。

2、近隣他市及び市内一般医療機関との連携・強化を図る。市民からの問い合わせに丁寧に対応できる窓口体制を強化する。

3、「流山市新型コロナウイルスエンザ等対策行動計画」を再確認し、必要に応じ本格的な取り組みがいつでもスタートできる体制構築を図る。

4、季節性インフルエンザと同様に、感染症対策を、市民へ徹底する。また、全公共施設にアルコール液の設置・使用の習慣化する。アウトブレイク（大流行）防止に向け、学校の卒業式及びその練習等、多数者が室内で一室に集まる場合に

ついては、感染症予防への協力を可能な限り呼びかける。

5、安心メールの加入が少なく、感染すると重篤化すると高齢者については、全庁的な情報発信を強化すること。

6、「マスクを無料送付、確認をお願いします」などのサイバー犯罪（詐欺やコンピュータ・ウイルス感染、不正アプリのダウンロードなど）が拡散されており、市民への注意喚起を図る。

2月28日第2回

1、保健所や市内民間医療機関等との情報共有、市民への情報発信をより強化する。

2、新柄コロナウイルスに対する市内民間医療機関での受診窓口の設置・開設及び入院状況については、市として把握する。

3、市に備蓄されている2万7千枚のマスク等は、緊急措置として、市内の医療機関及び高齢者施設へ必要に応じて配布する。

4、国民健康保険の資格証明

書（窓口10割負担）保有者に対し、短期保険証を発行し、必要な治療を保障する。

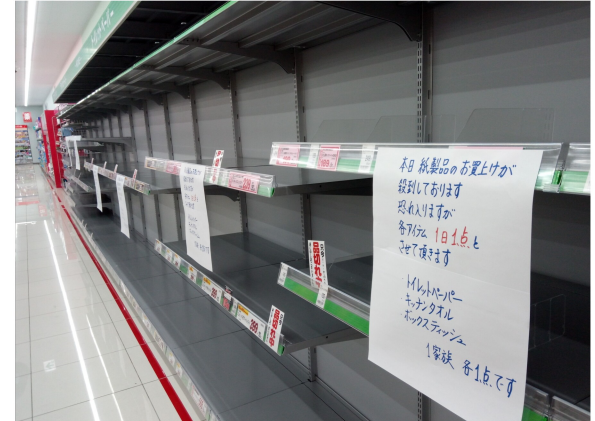
5、相談窓口体制を強化し、市ホームページで公表する。

6、以下、政府・県に要請する。

ア、新型コロナウイルス対策予算として、シンガポール政府は約5千億円、香港政府は約4千億円を予算化したのに対し、日本は現時点で153億円しかなく、政府方針の実現のため抜本的な予算措置を新たにはかる。

イ、医療・介護施設等への感染予防備品の提供、新型コロナウイルス感染者の受診対応に対する人員等の支援をはかる。

ウ、PCR検査の充実・開発への支援を図る。感染研究所、公立病院及び健康福祉センターの予算増額・体制強化を求める。エ、中小企業・雇用対策を抜本的に強化するため、政府の「緊



市内ドラッグストアでは、マスクに続き、ティッシュ棚まで空っぽ。購入制限まで…

7、「学校臨時休校」について、以下、要請する。

ア 高校入試や卒業式等を控え、児童生徒への支障をできるだけ少なくするため学校現場任せにせず、必要に応じ、市教育委員会も支援を行う。

イ 学童保育及び放課後等デイサービスの開設支援について、財政面も含め特段の意を払うこと。また休校（園）の要請がない施設には必要な感染予防物資を提供する。

ウ 休校要請に伴う労働・失業、休業等、日常生活や地域経済への様々な影響を市としても収集し、関係機関へ必要事項を要請する。



病院のマスク置き場。制限使用が続いています。